

# 耐油、耐溶剤、耐薬品性一覧表

		ニトリルゴム	天然ゴム	ビニール	ポリエチレン ポリオレフィン	
炭化水素 鉱・動・植物油	石油	◎	×	△	△	○
	灯油	◎	×	○ - △	×	△
	グリース	—	—	×	△	△
	イソオクタン	◎	×	×	△	—
	ヘキサン	◎	×	×	×	△
	シクロヘキサン	◎ - ○	×	×	×	△
	ナフサ	◎ - ○	×	△	△	○ - △
	ガソリン	◎	×	×	○	○
	キシレン	×	×	×	○	△
	トルエン	△ - ×	×	×	△	△
	ベンゼン	×	×	×	△	△
	燃料油	◎	×	×	×	—
	潤滑油	◎	×	△	△	○
	鉱油	◎	×	△	△	○
	動物油(ラード)	◎	△	△	◎	◎
	綿実油	◎	×	△	○	○
	大豆油	◎	△ - ×	△	◎	◎
	植物油	◎	○ - △	△	◎	◎
	アルコール	ブチルアルコール	○	◎	×	○
エチルアルコール		◎	◎	×	○	○
メチルアルコール		○	◎	×	○	○
エチレングリコール		◎	◎	×	◎	◎
グリセリン		◎	◎	△	◎	◎
酸	酢酸 10%RT	△	△	○	◎	◎
	50%RT	△	×	×	○	○
	塩酸 10%RT	◎	◎	○	◎	◎
	20%RT	○	○	○	◎	◎
	20%80℃	×	△	×	△	○
	硝酸 10%RT	×	×	○	◎	◎
	10%70℃	×	×	△	○	○
	30%RT	×	×	△	○	○
	硫酸 10%RT	◎	◎	◎	◎	◎
王水	×	×	×	×	△	
アルカリ	苛性ソーダ10%RT	◎	◎	○	◎	◎
	アンモニア水	◎ - ○	◎ - ○	○	◎	◎
フェノール	フェノール	×	△	×	○	—
	クレゾール	△ - ×	×	△	○	○
ケトン	アセトン	△ - ×	△	×	×	△
	メチルエチルケトン(MEK)	×	△	×	△ - ×	△
	メチルイソブチルケトン(MIBK)	×	△	×	△	△
その他	乳酸	◎	◎	○	◎	◎
	ホルムアルデヒド 40%RT	○	○	○	○	◎
	塩化メチル	△	△	×	×	△
	塩素化溶剤	△ - ×	×	×	×	×
	ジメチルホルムアミド	×	○	×	△	△
	メチレンクロライド	×	×	×	×	△
	アニリン	×	△	×	△	△
	酢酸アミル	×	△	×	△	△
	トリクロロエチレン	×	×	×	△	△
	クロロホルム	×	×	×	×	×

	評価基準	質量変化率
◎	全く、あるいはほとんど影響がない	10%以下
○	若干の影響があるが、条件により十分に耐える	11~30%
△	なるべく使わない方がよい	31~100%
×	激しい影響があるため、使用には適さない	101%以上

- 無機薬品に対する抵抗性は、試料の外観の変化、液の汚染の程度及び物性の変化を重視し決めた。
- 有機の油、溶剤に対する抵抗性は、試料を室温で48時間浸せきして、質量変化率を測定し、分類した。
- 特に断りのない限り、水性溶液の濃度は、飽和状態、温度は常温(RT)である。

※シンナーはトルエンを約65%含める溶剤で、ポリエチレン、ポリオレフィンは大きな変化を受けません。